

令和4年度 三重県志摩市におけるサステナブルな観光地としての
ブランド化に向けた調査事業

志摩市における サステナブルツーリズム推進のための セミナー・ワークショップ

共催



開催概要

中部運輸局と志摩市では、志摩市のサステナブルな観光地としてのブランド化を目指し、市内観光事業者の皆様を対象に専門家を交えたセミナー・ワークショップを開催いたします。

セミナー・ワークショップ（第1回）

日時 **2023年2月10日（金）**

セミナー 09:30 ~ 10:40
ワークショップ 10:45 ~ 12:00
（09:20 受付開始）

開催形式 セミナー 現地開催・Web(Teams)併用
ワークショップ 現地開催のみ

会場 志摩市商工会館 1F カルチャー教室
（志摩市阿児町鷺方5012）

定員 セミナー30名、ワークショップ15名
※ いずれも先着順 ※

- ✓ セミナーのみご出席いただくことも可能です。
- ✓ 第1回ワークショップへご参加いただく方は、セミナー・ワークショップ両方へのご参加をお願いいたします。

ワークショップ（第2回）

日時 2月末～3月上旬（予定）

開催形式 現地開催のみ

会場 志摩市内 ※調整中※

定員 15名

- ✓ 第1回、第2回の内容は関連性があるため、ぜひ両方ご参加ください。（第1回ワークショップに不参加の方でもご参加いただけます。）

詳細が決定し次第、
お知らせいたします

講師

岡田 美奈子氏 一般社団法人地域観光研究所 主任研究員

専門は、持続可能な観光、持続可能な観光マネジメント(デスクティネーションマネジメント)、持続可能な観光人材育成、SDGsと観光、観光分野における女性活躍、ジェンダー平等、等。持続可能な観光の推進、持続可能な観光指標の開発、観光・ホスピタリティ分野の調査・コンサルティング、観光計画の策定、観光・ホスピタリティ人材育成、国際会議の企画・プロデュース等の業務に携わる。



アダム・ドーリング氏 和歌山大学観光学部 准教授

サーフトゥーリズムが人間と環境の関係を再構築するためにどのように寄与し得るのか、特に津波後の沿岸復興におけるサーフトゥーリズムの役割について研究を行っている。また、研究者の国際的なネットワークであるCritical Tourism Studies (CTS) における国際グループの一員であり、CTSアジアパシフィックの共同創設者でもある。



プログラム

セミナー・ワークショップ（第1回） 2/10(金) 9:30~12:00

プログラム		時間	内容
セミナー	主催者挨拶	9:30~ 9:35	
	講演	9:35~10:05	講師：岡田美奈子氏 日本版持続可能な観光ガイドライン（JSTS-D）とその活用
	クロストーク	10:05~10:35	登壇：アダム・ドーリング氏、岡田美奈子氏 「Sustainable Tourism with the Sea」
	質疑応答&閉会	10:35~10:40	
休憩		10:40~10:45	
ワークショップ （第1回）	主催者挨拶	10:45~10:50	
	セッション （ディスカッション）	10:50~11:55	【前半：目安30分】 都合により一部変更となる可能性があります 皆様日々実施されている様々な活動や取組のなかに、志摩市におけるサステナブルツーリズム（持続可能な観光）の実現やその推進に繋がっているものが含まれていないか、話し合ってみましょう。 【後半：目安30分】 志摩市が今後「サステナブルな destinations（目的地・観光地）」を目指すにあたってはどのような課題が挙げられ、またそれらを解決するためにどのような方法が考えられるか、話し合ってみましょう。
	質疑応答&講評	11:55~12:00	

ワークショップ（第2回） 2月末~3月上旬（予定）

プログラム		時間	内容
ワークショップ （第2回）	主催者挨拶	5分	
	セッション （ディスカッション）	65分	【前半：目安30分】 都合により一部変更となる可能性があります サステナブルな観光を推進していく上での志摩市の強み・弱みについて、話し合ってみましょう。特に志摩市における多様な地域資源のうち、サステナブルな観光を推進する上で強みとなる資源や、それにも関わらず現状は十分に活用されていない資源がないか、検討してみましょう。 【後半：目安30分】 今後、志摩市がサステナブルな観光を推進するにあたって、どのようなターゲットやコンセプトを設定するのが良いか、話し合ってみましょう。また、サステナブルな観光を推進するためにどのような資源（コンテンツ造成、受入環境整備、人材育成、情報発信、販売方法など）が必要か、併せて考えてみましょう。
	質疑応答&講評	5分	

【お申し込み】

2023年 2月9日(木)17:00 までに

運営事務局（yamadakt@qunie.com）宛にメールにてお申し込みください。

メール本文には、以下4点のご記入をお願いいたします。

- お名前（フリガナ）
- ご所属先（会社・団体名）
- 当日のご連絡先（電話番号）
- ご参加のプログラム
 - ① セミナー・ワークショップ両方（現地参加）
 - ② セミナーのみ（現地参加）
 - ③ セミナーのみ（オンライン参加）

〈お問い合わせ〉

ヤマダ

運営事務局（株式会社クニエ 担当：山田）

TEL：080-8455-4901（担当者直通）

Mail：yamadakt@qunie.com